

## 市民インタビューについて

### □概要

市民意識調査やまちづくりワークショップでは把握できない企業や各種団体、市民活動団体などを対象としたインタビューを実施しました。

インタビュー対象	主な聞き取り項目
<input type="checkbox"/> 市内企業 ユニーグループ・ホールディングス株式会社 株式会社明治 愛知工場 株式会社 AIKI リオテック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業概要(当該事業所の有する機能、特徴)</li> <li>・ 雇用形態別の従業員数、女性の雇用状況</li> <li>・ 現在の採用状況と課題、将来の採用見通し</li> <li>・ 従業員の結婚、出産、子育て(仕事と家庭の両立)を支援するための取組み</li> <li>・ 上記の制度等がある場合、従業員の活用状況</li> <li>・ 地産地消や6次産業化に関する取組状況や意向、課題</li> <li>・ 市内事業所における社会貢献活動の取組状況</li> <li>・ 稲沢市の活性化やまちづくりのために実施している取組み</li> <li>・ 稲沢市のまちづくりに対する意見・提案 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 商工会議所・商工会 稲沢商工会議所 祖父江町商工会 平和町商工会 稲沢金融懇話会 (市内金融機関の各店舗)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員企業における近年の業況、開廃状況</li> <li>・ 新規創業の動向(第二創業、コミュニティビジネスを含む)</li> <li>・ 事業継承の支援ニーズ</li> <li>・ 中小企業の就職支援の取組みと課題</li> <li>・ ビジネスマッチングの取組みと課題</li> <li>・ その他、中小企業が抱える課題や必要とする支援</li> <li>・ 貴団体が今後重点的に取組む分野</li> <li>・ 行政との連携に関する期待や課題 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 農業関係者 JA 愛知西	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要農産物と近年の出荷動向、出荷農家数の動向</li> <li>・ 農家の生産意欲、後継者の有無</li> <li>・ 農地集約や委託の実施状況</li> <li>・ 所得向上や生産性向上に向けた取組みの状況</li> <li>・ ブランド化、販路開拓の取組状況(異業種連携の状況)</li> <li>・ 地産地消、6次産業化の取組状況(異業種連携の状況)</li> <li>・ 新規就農希望者の参入余地</li> <li>・ 行政との連携に関する期待や課題 等</li> </ul>

インタビュー対象	主な聞き取り項目
<input type="checkbox"/> 市民活動団体 ZAWA 友 FESTA Longhill Net 稲沢ロックフェス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体設立の経緯、主な活動</li> <li>・ 団体のメンバー構成・人数</li> <li>・ 活動資金の調達方法</li> <li>・ 現在の活動における課題</li> <li>・ 今後、実施したい(活動を大きくしたい)と考えていること</li> <li>・ 行政のサポート・連携で期待すること 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 子育て支援機関 ママサポートびよびよ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体設立の経緯</li> <li>・ 主な活動</li> <li>・ 団体のメンバー構成・人数</li> <li>・ 活動資金の調達方法</li> <li>・ 子育て世代が抱える課題</li> <li>・ 現在の活動における団体の課題</li> <li>・ 今後、実施したい(活動を大きくしたい)と考えていること</li> <li>・ 行政のサポート・連携で期待すること 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 大学・短大・高校 名古屋文理大学 愛知文教女子短期大学 愛知啓成高等学校 愛知県立稲沢高等学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学志望者の動向及び入学した学生の傾向(人数、性比、出身地、地元出身者等)</li> <li>・ 主な進路(就職先)と近年の傾向、学生を支援する取組み</li> <li>・ 学生の就職に対する考え方</li> <li>・ 地元企業との関わりの現状と展望(就職、共同研究・商品開発)</li> <li>・ 稲沢市の活性化やまちづくりのために実施している取組み 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> 不動産事業者等 株式会社TSON 大里ホーム 名古屋鉄道株式会社 不動産事業本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲沢市内での住宅開発実績</li> <li>・ 居住地としての稲沢市の評価・ブランド力</li> <li>・ 周辺市町村と比較した稲沢市の優位性(広告宣伝におけるウリ)</li> <li>・ 稲沢市内の現在の住宅需要と供給量のバランス</li> <li>・ 稲沢市及び周辺での売れ筋の住宅タイプ(規模、立地、価格、購入層)</li> <li>・ 稲沢市及び周辺地域におけるライフステージ別の住み替えパターン</li> <li>・ 三世帯同居・近居、マンション、シェアハウス、リノベーション住宅の需要</li> <li>・ 地主の土地活用や農地転用の意向</li> <li>・ 今後(10年先)の住宅需要の見通し、供給の課題 等</li> </ul>
<input type="checkbox"/> その他各種団体 公共施設アダプトプログラム(里親制度)養子縁組制度グループ 防災ボランティア稲沢 社会教育委員 特定非営利活動法人メンタルネットワーク稲穂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体に関連する施策分野で特に問題となっている点</li> <li>・ 将来のまちづくりイメージ</li> <li>・ 将来、団体に関連する施策分野の環境整備を進める上で重点的に取組むべき施策</li> <li>・ 官民の役割分担に対するそれぞれの関わり方</li> </ul>

## □インタビュー結果概要

### 市内企業／商工会議所・商工会

- 主に中小企業を中心として後継者不足に伴う事業承継に課題。
- 事業の拡張余地がない。平和工業団地はアクセス性や人材確保の面などに課題。
- 将来の地域の魅力向上に資する事業者(バナナ園、金時生姜)が出現。
- 新規創業のためのサロンの空間による起業マインド、スキル、ネットワークの形成に期待。
- 中小企業が独自に人材育成を行う余裕やノウハウがなく、第三者によるサービス提供のニーズがある。
- 慢性的な人材不足。特に平和地区などの周辺部、中小企業、パートは人材が集まらない。
- ビジネスマッチングは、複数の金融機関や商工会議所との連携による広域開催が効果的。
- 大企業では地産地消など地元と連携した活動に制約が多い。大学などとの連携には関心。
- 市の東西アクセス(道路、公共交通)が事業推進において重要な課題。

### 農業関係者

- 食品スーパー主導により地産地消は増加傾向。
- 6次産業化など農業の価値創出に向けた取組みは積極的に実施されていない。
- 下津地区の農地を活用した体験農園を企画する動きがあり、多様な機関による連携を期待。

### 市民活動団体／子育て支援機関

- 設立当初のメンバーから規模を拡張できていない団体が多い。
- 運営資金の確保に課題を抱えている。
- 行政による活動の認知、他機関等との橋渡しなどが、活動活性化のポイントになると考えられている。

### 大学・短大・高校

- 地元企業からの求人は多くないため、就職を契機とした企業とのネットワークは強化されていない。
- 地元企業と連携した商品開発の実績は多く、意欲も強い。対応可能な人材や資金確保が課題。
- 社会貢献活動も多く、行政の側面的支援があれば地域の特徴的な取組みとして、一層活発化する可能性。
- 広報や生涯学習、子育て支援など、行政が効果的に活用できていない分野もある。
- 各学校が優秀な学生を獲得する上で稲沢市が魅力的であることが重要とされ、まちづくりに対する期待が大。

## 不動産業者など

- 住宅地としての稲沢市のポテンシャルは高い。
- 土地の供給量が少ないため、市外からの転入が増えない(稲沢市はベッドタウンではない)。
- 名古屋へのアクセス性が魅力となり、分譲住宅、分譲マンション、賃貸住宅いずれも需要あり。ただし、名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅周辺に限定。
- 土地が出てこないため、中古住宅の流通も期待。
- 再開発による市街地の高度利用を誘導し、地権者の意識喚起を図ることが必要。

## その他各種団体

- 既存の社会教育活動が形骸化しており、民間活力を活用するとともに、本来実施すべき目的に立ち返った見直しが求められている。
- タウンミーティングなど、市民意向を伝える集会形式の機会は発言しにくい雰囲気があり、若者や女性の意見を聞き取れる実施方法の見直しを期待。
- 市民主体によるまちづくり推進への期待がある一方で、既存団体の高齢化や若者の巻き込み、活動資金や場所の確保が課題。
- 子どもとその親、高齢者、障害者への支援について、サービスの不足よりも、使いやすさや視点の見直しが必要。
- 空き家利活用やごみ捨て、消防・防災活動など、各種団体や地域コミュニティだけでは解決が難しい部分での行政サポートを期待。